

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

【研究課題名】 小児慢性腎臓病患者における腎移植後の経管栄養離脱状況に関する調査】

研究機関名 東邦大学医療センター 大森 病院

研究責任者 腎センター 職位・氏名 講師・橋本淳也

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は 小児慢性腎臓病患者さんにおける腎移植後の経管栄養離脱状況を確認することを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、小児慢性腎臓病患者さんの腎移植後の経管栄養離脱促進につながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

情報: 病歴、診療の治療歴、副作用等の発生状況、個人情報、経管栄養の使用状況 等
研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2024年11月より利用を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 酒井 謙

【試料・情報の取得方法】

対象者: 2009年1月～2024年10月までに東邦大学医療センター 大森 病院

腎センターにおいて、腎移植を受けた患者さんのうち、腎移植前に経管栄養実施していた小児患者(移植時年齢 20歳未満)の方

方 法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

具体的には、腎移植後の経管栄養離脱の可否(離脱できた場合は離脱時期)および離脱を促進または阻害する可能性のある要因(経管栄養の導入時年齢、腎移植前後の経口摂取の練習状況、移植腎機能など)を中心にデータの抽出を行います。抽出したデータを解析して、小児腎移植患者における経管栄養離脱状況離脱を促進または阻害する要因を解明します。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学大森病院 腎センター 研究代表者: 橋本淳也 役職: 講師

【利用する者の範囲】

東邦大学大森病院 腎センター 研究責任者：橋本淳也 役職：講師

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2024年12月31日までに(過去に採取した既存試料を利用する場合)下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森 病院 腎センター

職位・氏名 講師・橋本淳也

電話 03-3762-4151 内線 6757